



ひなどい



【教育目標】

なかよく せいっぱい
遊ぶ子ども

第6号

令和6年10月3日
新潟市立新津第三幼稚園だより



心も体も実る秋です

園長 大矢 晃子



朝晩は、秋を感じる頃となりました。園庭の大きな栗の木も実り、栗の実を落としています。先日、あるお母さんから、「この前、園から栗を1つ持って帰ってきたんです。たった1つだったけど、茹でて食べたんですよ。」「甘くて美味しかったみたいで、喜んでいました！」と教えていただきました。園から大事に持ち帰った1つの栗を「食べたい！」というお子さんの思いを叶えてくれたお母さんは素敵だなと思いました。日々の生活の中で、私たち大人は子どもにお願いされても、他にやることがあるとついつい「あとでね。」「今度ね。」とやってあげられないことがあるのではないのでしょうか。でも時には少し心にゆとりをもって、お子さんと関わることができたらいいなと思います。お母さんが茹でてくれた栗を食べたお子さんは、きっと嬉しかったことでしょう。その喜びは、人への信頼感や安心感につながります。園でも、子どもの思いに寄り添い、「こうしたい」「やってみたい」という気持ちを支えていきたいとあらためて思いました。

さて、9月28日は、運動会でした。子どもたちが体を動かすことが好きになるように、運動会に向けて、取り組んできました。園の運動会は、新津第三小学校の体育館を借りて行うため、練習に何度も小学校へ出掛けました。小学校へ行くと、学校の先生や児童のみなさんから、声をかけてもらえます。最初は緊張していた子どもたちも、何度か行くうちに自分から挨拶ができるようになってきました。そして、広い体育館で思い切り体を動かす楽しさを味わいました。

子どもたちが楽しみにしていた運動会当日。たくさんの保護者の皆様、地域の方々の応援に、子どもたちはいつも以上にはりきっていてやる気満々、嬉しそうでした。

運動会のもち方や競技の内容は、園によって違いはあります。当園は、日頃の保育の中で、子どもたちが興味のあること、好きな歌やリズム体操、いろいろな道具を使って体を動かして遊んできたことなどを競技に入れ、さらに、その時期に経験して欲しいことを子どもの発達に合わせて取り組んできました。運動会までの様子は、各クラスだよりで詳しくお伝えしました。再度読んでいただくと、より成長を感じていただけたと思います。年長組は幼稚園最後の運動会でした。園で経験してきたことが増えて、前年に年長組さんがやっていた競技の一つである「リレー」は憧れの種目です。バトンの渡し方、チームの人数分けなど、様々なことを考える経験もできました。勝ち負けの経験は、楽しい中にも、嬉しさや悔しい気持ちも味わいます。大事なことだと思います。心も体もたくましく成長した子どもたちみんなに、温かなご声援をありがとうございました。





年長組は、運動会で取り組む、リレーを練習しながら、チームの人数のことや走る順番、どうしたら勝てるかを友達と相談していました。年長ならではの様子が見られました。



運動会のオープニングは、子どもたちが好きな音楽に合わせて踊り、みんなが笑顔の開会になりました。



お家の人と一緒に、大きなバルーンを持って歩いたり、大きく膨らませたりしました。大成功！



秋 みつけたよ～



お知らせ！



園庭には、秋の自然がいっぱいです。虫の音も聞こえてきて、子どもたちは季節を感じながら遊んでいます。

第2弾 動画上映

前回好評だった、子どもたちの遊びを、動画でご覧ください。

<第2弾> 10月15日・16日
時間 登園後1時間程度（途中で退席してもかまいません。）

場所 遊戯室

内容 7月の遊びの様子
9月の遊びの様子
ぶどう狩り

